

鉄道高架下空間の有効活用による地域活性化事例 「AKI-OKA street」

株式会社ジェイアール東日本都市開発

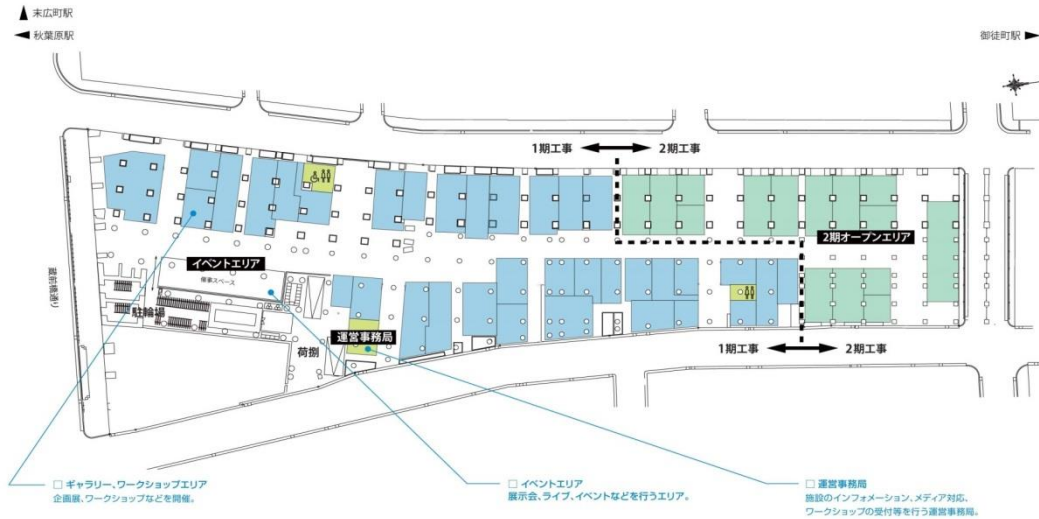
これまで限定的な利用にとどまっていた高架下を活用し、「地域活性化につながる新しい街並みの創出」を目的にした再生。

地域に昔から根付いている産業を軸に新しい視点を持ち込み、日本のいいもの・美味しいものを取り込んで発展させていく開発。

「AKI-OKA street」全体配置図



「2k540 AKI-OKA ARTISAN」全体開発図



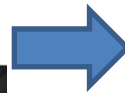
「2k540 AKI-OKA ARTISAN」開発前後の風景



開発前



暗く人通りの少ない
高架下



開発後



明るく地域に開いて
整備した高架下

「2k540 AKI-OKA ARTISAN」から「AKI-OKA street」へ

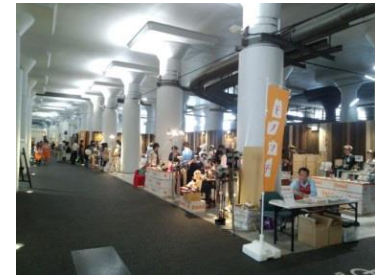
2k540 グラブリアーナ(2011.9)



CHABARA オープン(2013.7)



2k540 夏祭り



地域イベント「モノマチ」
(2011～、全8回開催)

未来

年度	2008	2009	2010	2011	...
2k540	□ 構想策定・市場調査				
	□ 基本計画策定				
	→			★ リーシング	
	工事(一期)	→		★ 第一期開業	
	工事(二期)	→		★ 全面開業	

年間100万人超
のご利用増



B-1 グラブリアーナ
オープン(2015.7)
～2016.10 末終了

2k540 5周年創業祭
(2016.9)



沿道往来の増加



着手前

年度	2011	2012	2013	2014	2015	...
CHABARA	→		★ 開業			
B-1 グラブリアーナ					★ 開業	
御徒町らーめん横丁					★ 移転開業	



過去